

基本事項			
自治体名	鳥取県	設立時期	2022年7月
中核機関名	鳥取県きこえない・きこえにくい子どものサポートセンター『きき』	コーディネーター所属	鳥取県きこえない・きこえにくい子どものサポートセンター『きき』
		コーディネーター職種	きこえない・きこえにくい子どもの保護者
		キーパーソン所属	
		キーパーソン職種	
事業の予算	県と国からの予算を活用	県の予算のみを活用	独自の予算を活用
協議会の有無	有	有	
協議会開催回数		年2回	年1回(県) 年2回(県)
協議会事務局	鳥取県きこえない・きこえにくい子どものサポートセンター『きき』		

中核機関形態					
中核機関の分類	集中型	分散型			
中核機関の所属	その他（公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会）				
中核機能構成		5 名	うち常勤		4 名
中核機能職種	医師	言語聴覚士	教員	聴覚員	その他その他（相談員・支援員・事務局員）（鳥取県聴覚者協会）

機能紹介		中核機関/キーパーソンの機能		周辺機関による機能	
機関連携	医療機関	精密検査機関	小児科医師	小児科医師	小児科
	療育機関	特別支援学校	児童発達センター	児童発達センター	児童発達センター
	教育機関	保育園	幼稚園	小学校	中学校
		幼稚園	小学校		
	行政機関	保健所（保健師）	行政機関		
	その他機関				

当事者支援方法	家庭訪問相談	来所支援	巡回支援	出張相談	オンライン相談
	電話相談				
	療育・医療関連	相談支援	療育・医療機関		
		その他（****）			
相談事業		新スク相談	聴聴相談		
		就学相談			
		医療・療育機関紹介	説明資料作成配布	ホームページ 情報提供	セミナー開催
支援内容	情報提供	保護者交流支援	その他（手話言語学習支援）		
専門人材育成					
育成対象					

協議会構成員					
医師	耳鼻科関連	精密検査機関	二次精密機関	クリニック	児童発達センター
	その他	小児科医（医会含む）	産科医（医会含む）	小児科医（医会含む）	地方部会
言語聴覚士	精密医療機関	言語聴覚士	産科医（医会含む）	児童発達センター	言語聴覚士協会
	非医療大学（****学部）				
教員	特別支援学校教員	児童発達センター	児童発達センター		
当事者関係	聴聴当事者（当事者会）	聴聴者家族（家族会）	当事者支援会		
	障害課	保健課	教育課	児童発達課	
	障害支援課	保健課	特別支援教育課	児童発達課	児童発達課
	子ども家庭課	その他（聴覚障害者センター、聴覚障害者協会）			児童発達課
自治体職員	教育委員会	保健所（保健師）	その他（児童発達センター）		
その他職員	児童発達センター	保健センター	その他（****）	その他センター（****）	その他（****）
その他専門職	児童発達センター	保健師	その他（児童発達センター）	児童発達センター	児童発達センター

協議会での主な協議内容		中核機能主催の協議会	その他の協議会
新スク結果確認	新スク結果確認	新スク結果確認	新スク結果確認
		新スク結果確認	新スク結果確認

継続性			
コーディネーターの後継者	あり	育成中	なし
キーパーソンの後継者	あり	育成中	なし

耳鼻咽喉科医師のかかわり	
中核機関の設立に関与	提唱者
中核機関として活動	指導者
中核機関への助言	定期的な助言
協議会への参加	無回

先天性CMV検査状況について			
実施状況把握	把握していない		
整備状況	対策を策定中	検討していない	

備考	
キーパーソンは特に指定がないが、鳥取大学医学部附属病院耳鼻咽喉科医師が協力	

基本事項					
自治体名	岡山県（岡山市合同）	設立時期	令和4年		
中核機関名	岡山かなりや学園	コーディネーター所属	岡山かなりや学園		
		コーディネーター職種	言語聴覚士		
		乳幼児難聴キーパーソン所属			
		キーパーソン職種			
事業の予算	県と国からの予算を活用	国の予算のみを活用	県の予算のみを活用		
協議会の有無	有	無			
協議会開催回数	年1回	年2回	年3回	年4回以上	
協議会事務局	岡山県				

中核機関形態					
中核機関の種類	集中型	分散型			
中核機関の所属	その他（****）			児童発達支援センター	
中核機能構成		名	うち常勤		名
中核機能職種	医師	言語聴覚士			

機能紹介		中核機関/キーパーソンの機能	周辺機関による機能		
機関連携	医療機関	精密検査機関	小児科医療	リハビリ施設	療育
	療育機関	特別支援学校	児童発達センター		
	教育機関	保育園	幼稚園	小学校	中学校
		高校	大学		
	行政機関	保健所（保健所）	保健所		
	その他機関	その他（相談支援事業所）	その他（他児童発達支援事業所）		
当事者支援方法	家庭訪問相談	来所支援	面談	出張相談	オンライン相談
	電話相談	メール相談	その他（****）		
支援内容	療育・医療関連	療育実践	乳・聴覚検査	臨床検査機関	聴覚検査
		その他（****）	小児科医療	臨床検査機関	聴覚検査
	相談事業	就学相談	小児科医療	臨床検査機関	聴覚検査
			小児科医療	臨床検査機関	聴覚検査
専門人材育成	研修会の企画	教材作成	資格取得支援	その他（****）	
育成対象	言語聴覚士	保健士	小児科医療	臨床検査機関	聴覚検査
	保育士	小児科医療	臨床検査機関	聴覚検査	

協議会構成員					
医師	精密検査機関	小児科医療	リハビリ施設	児童発達センター	
	耳鼻科関連	小児科医療（医会含む）	臨床検査機関	聴覚検査	
言語聴覚士	精密医療機関	小児科医療	児童発達センター	聴覚検査	
教員	特別支援学校教員	小児科医療	臨床検査機関	聴覚検査	
当事者関係	難聴当事者（当事者会）	難聴当事者（当事者会）	難聴当事者		
自治体職員	障害課	保健課	教育課	福祉課	
	障害支援課	幼保課	特別支援教育課	健康政策課	
	保健課	保健課	特別支援教育課	健康政策課	
	保健課	保健課	特別支援教育課	健康政策課	
その他職員	保健課	保健課	特別支援教育課	健康政策課	
その他専門職	保健課	保健課	特別支援教育課	健康政策課	

協議会での主な協議内容		中核機能主催の協議会	その他の協議会		
研スタ結果確認	症例検討	聴覚障害者対応調査	聴覚支援事業計画策定	構成員活動報告	医療機関検査整備状況確認
医療機関検査整備状況確認	医療機関検査整備状況確認	医療機関検査整備状況確認	医療機関検査整備状況確認		

継続性					
コーディネーターの後継者		あり	育成中	なし	
キーパーソンの後継者				なし	

耳鼻咽喉科医師のかかわり					
中核機関の設立に関与	提唱者	協力者	共同設立者		
中核機関として活動	定期的な助言	定期的な助言	定期的な助言		
中核機関への助言	定期的な助言	定期的な助言	定期的な助言		
協議会への参加	毎回	毎月	毎月		

先天性CMV検査状況について					
実施状況把握	調査把握している	把握していない（統一されていない）			
整備状況	整備完了済	対策を検討中	対策を検討中		

備考					

基本事項				
自治体名	広島県	設立時期	2023年4月	
中核機関名	広島県新生児・小児聴覚検査 フォローアップセンター	コーディネーター所属	広島県健康福祉局子供未来応援課	
		コーディネーター職種	保健師	
		乳幼児難聴キーパーソン所属	県立広島病院	
		キーパーソン職種	医師	
事業の予算	県と国からの予算を活用	補助金等の活用	補助金等活用	
協議会の有無	有	年		
協議会開催回数	年1回	年2回	年3-4回	年5回以上
協議会事務局	広島県健康福祉局子供未来応援課			

中核機関形態				
中核機関の分類	集中型	分散型		
中核機関の所属	その他（****）	地域病院	大学病院	指定医療機関
中核機能構成		4名	うち常勤	3名
中核機能職種	医師	保健師	保健職員	その他（****）

機能紹介		中核機関/キーパーソンの機能		周辺機関による機能	
機関連携	医療機関	精密検査機関	二次精査機関	クリニック	小児科
	療育機関	特別支援学校	児童発達センター		
	教育機関	保育園	幼稚園	小学校	中学校
		高校	大学		
	行政機関	保健所（保健師）	行政機関		
	その他機関	その他（****）			
当事者支援方法	家庭訪問相談	来所支援	巡回支援	電話相談	メール相談
	電話相談	メール相談	その他（***）		
支援内容	療育・医療関連	療育実践	相談・相談支援	新スクフォロー	補聴器処方
		その他（****）			
	相談事業	就学相談	難聴相談	言語発達相談	心理的支援
		その他（***）			
専門人材育成	研修会の企画	保護者・患者機関紹介	説明資料作成配布	ホームページ 情報提供	セミナー開催
	情報提供	保護者交流支援	その他（****）		
育成対象	言語聴覚士	保健師	医師	特別支援学校教師	小児科医・小児科看護師
	保育士	行政職員	その他教員	その他（****）	

協議会構成員				
医師	耳鼻科関連	精密検査機関	二次精査機関	クリニック
	その他	小児科医（医会含む）	産科医（医会含む）	児童発達センター
		小児科医（医会含む）	産科医（医会含む）	地方部会
言語聴覚士	精密検査機関	二次精査機関	クリニック	児童発達センター
教員	特別支援学校教員	保健師	保健師	言語聴覚士協会
当事者関係	聴覚障害者（当事者会）	聴覚障害者（当事者会）	聴覚障害者（当事者会）	
自治体職員	障害課	保健課	教育課	健康福祉課
	障害支援課	幼保課	特別支援教育課	健康政策課
	子ども家庭課	その他（****）		健康福祉課
	家庭支援課	その他（****）		健康政策（対策）課
その他職員	教育委員会	保健所（保健師）	その他（****）	
その他専門職	心理士	保育士	その他大学教授（ST養成校；県立広島大学）	

協議会での主な協議内容		中核機能主催の協議会	その他の協議会	
新スク結果確認	巡回検討	聴覚障害者把握調査	聴覚者支援事業計画策定	協議会活動報告
先天性CMV結果確認	聴覚障害者把握調査	補聴器補助事業協議	その他（****）	医療機関検査整備状況確認

継続性				
コーディネーターの後継者	あり	育成中	なし	
キーパーソンの後継者	あり	育成中	なし	

耳鼻咽喉科医師のかかわり				
中核機関の設立に関与	提唱者	協賛者	協賛者	
中核機関として活動	指導者	活動分担		
中核機関への助言	定期的な助言	部会での助言		
協議会への参加	毎回			

先天性CMV検査状況について				
実施状況把握	調査把握している	把握していない		
整備状況	対策を実施中	対策を検討中	検討していない	

備考				

基本事項				
自治体名	広島市	設立時期		
中核機関名	該当なし	コーディネーター所属		
		コーディネーター職種		
		乳幼児難聴キーパーソン所属		
		キーパーソン職種		
事業の予算	国・県・市町村等補助	国・県・市町村等補助	国・県・市町村等補助	
協議会の有無	有			
協議会開催回数	年1回	年2回	年3-4回	年5回以上
協議会事務局				

中核機関形態				
中核機関の分類	集中型	分散型		
中核機関の所属	その他（****）			
中核機能構成	名		うち常勤	名
中核機能職種	医師	聴覚聴覚士		

機能紹介		中核機関/キーパーソンの機能		周辺機関による機能	
機関連携	医療機関	聴覚検査機関	二次検査機関	クリニック	小児科
	療育機関	聴覚療育機関	聴覚療育機関		
	教育機関	幼稚園	小学校	中学校	高等学校
		高校	大学		
	行政機関	保健所（保健課）	保健所		
	その他機関	聴覚院（聴覚センター）			
当事者支援方法	直接訪問相談	来庁相談	来庁相談	来庁相談	来庁相談
	電話相談	メール相談	その他（****）		
	療育・医療関連	保健課	保健課	保健課	保健課
		その他（****）			
	相談事業	聴覚検査機関	聴覚検査機関	聴覚検査機関	聴覚検査機関
		その他	その他（****）		
支援内容	情報提供	医療・療育機関紹介	医療機関内相談室	保健福祉課	保健福祉課
		保護者交流支援	その他（****）		
専門人材育成					
育成対象	保育士	行政職員	その他教員	その他（****）	

協議会構成員					
医師	耳鼻科関連	聴覚検査機関	二次検査機関	クリニック	児童発達センター
	その他	聴覚院（聴覚センター）	聴覚院（聴覚センター）	聴覚院（聴覚センター）	聴覚院（聴覚センター）
言語聴覚士	聴覚検査機関	二次検査機関	クリニック	児童発達センター	言語聴覚士協会
	聴覚検査機関	二次検査機関	クリニック	児童発達センター	児童発達センター
教員	聴覚検査機関	二次検査機関	クリニック	児童発達センター	児童発達センター
当事者関係	聴覚検査機関（聴覚センター）	聴覚検査機関（聴覚センター）	聴覚検査機関		
自治体職員	障害課	保健課	教育課	健康福祉課	
	障害支援課	保健課	特別支援教育課	健康政策課	生活政策（対策）課
	子ども家庭課				
	家庭支援課	その他（****）			
その他職員	聴覚検査機関	二次検査機関	クリニック	児童発達センター	児童発達センター
その他専門職	心理士	保育士	その他大学教員（**）	その他（****）	

協議会での主な協議内容		中核機能主催の協議会	その他の協議会	
メタ協議会	聴覚検査機関	聴覚検査機関	聴覚検査機関	聴覚検査機関
聴覚検査機関	聴覚検査機関	聴覚検査機関	聴覚検査機関	聴覚検査機関

継続性				
コーディネーターの後継者	あり	育成中	なし	
キーパーソンの後継者				

耳鼻咽喉科医師のかかわり		
中核機関の設立に関与	関係者	活動分担
中核機関として活動	指導者	活動分担
中核機関への助言	関係者	活動分担
協議会への参加		

先天性CMV検査状況について			
実施状況把握	実施状況把握	実施状況把握	
整備状況	対策を実施中	対策を検討中	検討していない

備考

基本事項				
自治体名	山口県	設立時期	令和4年	
中核機関名	児童発達支援センター鼓ヶ浦つばさ園/山口大学附属病院	コーディネーター所属	鼓ヶ浦/山口大学	
		コーディネーター職種	言語聴覚士	
		キーパーソン所属	鼓ヶ浦/山口大学	
		キーパーソン職種	耳鼻咽喉科医	
事業の予算	県と国からの予算を活用	国の予算が占める割合	県国予算を活用	
協議会の有無	有	年1回	年2回	年3-4回
協議会開催回数	年1回	年2回	年3-4回	年5回以上
協議会事務局	県障害者支援課			

中核機関形態				
備考を参照				
中核機関の分類	県中核	分散型		
中核機関の所属	大学病院			県立大学病院
中核機能構成	その他（****）			
中核機能職種	医師	言語聴覚士		

機能紹介		中核機関/キーパーソンの機能		周辺機関による機能
機関連携	医療機関	精密検査機関	二次検査機関	クリニック
	療育機関	特別支援学校	児童発達センター	
	教育機関	保育園	幼稚園	小学校
		高校	大学	
	行政機関	保健所（保健師）	行政機関	
	その他機関	その他（****）		
当事者支援方法	家庭訪問相談	来所支援	巡回支援	出張相談
	電話相談	メール相談	その他（****）	
	療育・医療関連	療育実践	療育・医療機関への付き添い	新スクフォロー
		その他（****）		
	相談事業	新スタ相談	難聴相談	言語発達相談
		就学相談	その他（****）	
支援内容	情報提供	医療・療育機関紹介	説明資料作成配布	ホームページ情報提供
		保護者交流支援	その他（****）	
専門人材育成	研修会の企画			
育成対象	言語聴覚士	保健師	医師	特別支援学校教師
	保育士	行政職員	その他教員	その他（****）

協議会構成員		8		
医師	耳鼻科関連	精密検査機関	二次検査機関	クリニック
	その他	その他（****）	その他（****）	その他（****）
言語聴覚士	精密医療機関	二次検査機関	クリニック	児童発達センター
	非医療大学（児童教育学科）			
教員	特別支援学校教員	特別支援学校	特別支援学校	
当事者関係	難聴当事者（当事者会）	難聴者家族（家族会）	当事者支援士	
自治体職員	障害課	保健課	教育課	健康福祉課
	障害支援課	幼保課	特別支援教育課	健康政策課
	子ども家庭課			健康長寿課
その他職員	家庭支援課	その他（****）		
その他専門職	心理士	保健所（保健師）	その他（****）	
	児童発達支援センター	保健師（****）	その他（****）	その他（****）
	心療士	保育士	その他大学教員（**）	その他（****）

協議会での主な協議内容		中核機能主催の協議会	その他の協議会	
新スク結果確認	症例検討	聴覚障害者把握調査	難聴者支援事業計画策定	構成員活動報告
先天性CMV結果確認	難聴者支援資料作成	補聴器補助事業協議	その他（****）	

継続性			
コーディネーターの後継者	あり	育成中	なし
キーパーソンの後継者	あり	育成中	なし

耳鼻咽喉科医師のかかわり			
中核機関の設立に関与		協力者	協賛機関
中核機関として活動	指導者	活動分担	
中核機関への助言	定期的な助言	活動分担	
協議会への参加	毎回	毎回	毎回

先天性CMV検査状況について			
実施状況把握	調査把握している	把握していない	
整備状況	対策を実施中	対策を検討中	検討していない

備考	
山口県では、難聴児支援のための中核的機能を果たす体制確保のため、特定施設を中核機関と指定（設置）しているものではなく、大学病院、児童発達支援センターや特別支援学校等を含めた、県支団体を含めた連携体制によるものとしているが、ここでは、便宜的に、難聴児支援のための実施事業のうち、主たる事業となる家族等への相談支援及び難聴児の通う施設等への訪問支援業務を委託して2法人）を記載している。	

児童発達支援センター
名

小児科
中学校
聴覚障害児科
補聴器処方
補聴器相談
セミナー開催
児童発達支援センター職員

児童発達センター
地方部会
児童発達センター
盲聴覚士協会
生活政策（対策）課

医療機関検査整備状況確認

被災地域協議会を構成する所属している事業実施機関（委託先

基本事項

自治体名	徳島県	設立時期	令和 8 年（予定）
中核機関名	未定（検討中）	コーディネーター所属	未定（検討中）
		コーディネーター職種	未定（検討中）
		乳幼児難聴キーパーソン所属	未定（検討中）
		キーパーソン職種	未定（検討中）
事業の予算	県と国からの予算を活用	県の予算のみを活用	独自予算を活用
協議会の有無	有	無	
協議会開催回数	年1回	年2回	年3-4回
協議会事務局	未定（検討中）		年5回以上

中核機関形態

中核機関の分類	属中型	分散型			
中核機関の所属	大学病院	地域病院	クリニック	県立支援学校	児童発達支援センター
	その他（徳島県）				
中核機能構成		名	うち常勤		名
中核機能職種	医師	言語聴覚士	教員	県職員	その他（*****）

機能紹介

	中核機関/キーパーソンの機能		周辺機関による機能		
機関連携	医療機関	精密検査機関	二次精査機関	クリニック	小児科
	療育機関	特別支援学校	児童発達センター		
	教育機関	保育園	幼稚園	小学校	中学校
		高校	大学		
	行政機関	保健所（保健師）	行政機関		
	その他機関	その他（*****）			
当事者支援方法	家庭訪問相談	来所支援	巡回支援	出張相談	オンライン相談
	電話相談	メール相談	その他（***）		
支援内容	療育・医療関連	療育実践	療育・医療機関への付き添い	新スクフォロー	補聴器処方
		その他（*****）			
	相談事業	新スク相談 就学相談	難聴相談 その他（*****）	言語発達相談	補聴器相談
		医療・療育機関紹介	説明資料作成配布	ホームページ 情報提供	セミナー開催
専門人材育成	情報提供	保護者交流支援	その他（***）		
育成対象	研修会の企画	教材作成	資格取得支援	その他（***）	
	言語聴覚士	保健師	医師	特別支援学校教師	児童発達支援センター職員
	保育士	行政職員	その他教員	その他（***）	

協議会構成員

医師	耳鼻科関連	精密検査機関	二次精査機関	クリニック	児童発達センター
	その他	総合病院	大学病院（精密のぞく）		地方部会
		小児科医（医会含む）	産科医（医会含む）	臨床遺伝科医	その他医師会
言語聴覚士	精密医療機関	二次精査機関	クリニック	児童発達センター	言語聴覚士協会
	非医療大学（*****学部）				
教員	特別支援学校教員	通常級教員	支援級教員		
当事者関係	難聴当事者（当事者会）	難聴者家族（家族会）	当事者支援会		
自治体職員		保健課 幼保課	特別支援教育課	健康福祉課 健康政策課 健康長寿課	疾病政策（対策）課
	障がい福祉課	その他（*****）			
	子育て応援課				
その他職員	教育委員会	保健所（保健師）	その他（***）		
その他専門職	児童発達センター	保健センター	その他協会（***）	その他センター（**）	その他（*****）
	心理士	保育士	その他大学教授（**）	その他（***）	

協議会での主な協議内容

	中核機能主催の協議会	その他の協議会			
新スク結果確認	症例検討	療養障害者把握調査	難聴者支援事業計画策定	構成員活動報告	医療機関検査整備状況確認
先天性CMV結果確認	難聴者支援資料作成	補聴器補助事業協議（報告）	その他（*****）		

継続性

コーディネーターの後継者	あり	育成中	なし	
キーパーソンの後継者	あり	育成中	なし	

耳鼻咽喉科医師のかかわり

中核機関の設立に関与	提唱者	協力者	途中から参加
中核機関として活動	指導者	活動分担	
中核機関への助言	定期的な助言	求められたら	
協議会への参加	毎回	0割	5割
			5割未満

先天性CMV検査状況について

実施状況把握	調査把握している	把握していない	
整備状況	対策を実施中	対策を検討中	検討していない

備考

本県では、難聴児支援のための中核的機能を果たす体制確保のため、特定施設を中核機関と指定しているものではなく、大学病院及び特別支援学校等を含めた、大学病院及び特別支援学校等を含めた、県協議会を構成する所属団体を含めた連携体制によるものとして検討している段階です。

基本事項				
自治体名	香川県	設立時期		
中核機関名	該当なし	コーディネーター所属		
		コーディネーター職種		
		乳幼児難聴キーパーソン所属		
		キーパーソン職種		
事業の予算	県と国からの下付金活用	自治体からの活用	民間資金を活用	
協議会の有無	有			
協議会開催回数	年1回	年2回	年3-4回	年5回以上
協議会事務局				

中核機関形態				
中核機関の分類	基中型	分散型		
中核機関の所属	その他（****）	保健所	保健所	保健所
中核機能構成	名		うち常勤	名
中核機能職種	医師	保健師		

機能紹介		中核機関/キーパーソンの機能		周辺機関による機能	
機関連携	医療機関	総合検査機関	二次検査機関	クリニック	小児科
	療育機関	療育施設	療育施設		
	教育機関	幼稚園	幼稚園	幼稚園	幼稚園
		小学校	小学校		
	行政機関	保健所（保健課）	保健所		
	その他機関	保健所（保健課）			
当事者支援方法	直接訪問相談	来庁相談	訪問相談	訪問相談	訪問相談
	電話相談	メール相談	その他（****）		
支援内容	療育・医療関連	保健師、保健師	保健師、保健師	保健師、保健師	保健師、保健師
		その他（****）			
	相談事業	保健師、保健師	保健師、保健師	保健師、保健師	保健師、保健師
		その他（****）			
専門人材育成	情報提供	保健師、保健師	保健師、保健師	保健師、保健師	保健師、保健師
		保健師、保健師	保健師、保健師	保健師、保健師	保健師、保健師
育成対象	保育士	保健職員	その他教員	その他（****）	

協議会構成員					
医師	耳鼻科関連	総合検査機関	二次検査機関	クリニック	児童発達センター
	その他	保健所（保健課）	保健所（保健課）	保健所（保健課）	保健所（保健課）
言語聴覚士	総合検査機関	二次検査機関	クリニック	児童発達センター	言語聴覚士協会
教員	保育士、保健師	保健職員	保健職員		
当事者関係	保健師、保健師（保健課）	保健師、保健師（保健課）	保健師、保健師		
自治体職員	障害課	保健課	教育課	健康福祉課	
	障害支援課	保健課	特別支援教育課	健康政策課	生活政策（対策）課
	子ども家庭課				
	家庭支援課	その他（****）			
その他職員	保健師、保健師	保健師、保健師	保健師、保健師	保健師、保健師	
その他専門職	心理士	保育士	その他大学教授（**）	その他（****）	

協議会での主な協議内容		中核機能主催の協議会	その他の協議会		
メタ協議会	協議会	保健師、保健師	保健師、保健師	保健師、保健師	保健師、保健師
協議会	協議会	保健師、保健師	保健師、保健師	保健師、保健師	保健師、保健師

継続性				
コーディネーターの後継者	あり	育成中	なし	
キーパーソンの後継者				

耳鼻咽喉科医師のかかわり				
中核機関の設立に関与	関係者	関係者	関係者	
中核機関として活動	指導者	活動分担		
中核機関への助言	保健師、保健師	保健師、保健師		
協議会への参加				

先天性CMV検査状況について			
実施状況把握	実施状況把握	実施状況把握	
整備状況	対策を実施中	対策を検討中	検討していない

備考				

基本事項				
自治体名	愛媛県	設立時期	令和8年6月	
中核機関名	難聴児支援センター（仮称）	コーディネーター所属	未定	
		コーディネーター職種	未定	
		乳幼児難聴キーパーソン所属	未定	
		キーパーソン職種	未定	
事業の予算	県と国からの予算を活用	補助金の活用割合	独自予算活用	
協議会の有無	有			
協議会開催回数	年1回	年2回	年3-4回	年5回以上
協議会事務局	未定			

中核機関形態					
中核機関の分類	集中型	分散型			
中核機関の所属	その他（愛媛県視聴覚福祉センター）				
中核機能構成	未定	名	うち常勤	未定	名
中核機能職種					その他（未定）

機能紹介		中核機関/キーパーソンの機能		周辺機関による機能	
機関連携	医療機関	精密検査機関	二次検査機関	クリニック	小児科
	療育機関	特別支援学校			
	教育機関	高校	大学		
		高校	大学		
	行政機関	保健所（保健師）	行政機関		
	その他機関	その他（検討中）			
以下はすべて未定					
当事者支援方法	直接相談	直接相談	直接相談	直接相談	直接相談
	電話相談	メール相談	その他（***）		
支援内容	療育・医療関連	（電話）	（電話）	（電話）	（電話）
		その他（***）			
	相談事業	（電話）	（電話）	（電話）	（電話）
		（電話）	（電話）	（電話）	（電話）
専門人材育成	研修会の企画	研修会の企画	研修会の企画	研修会の企画	研修会の企画
	言語聴覚士	聴覚士	聴覚士	聴覚士	聴覚士
育成対象	保育士	行政職員	その他教員	その他（***）	

協議会構成員					
医師	耳鼻科関連	精密検査機関	二次検査機関	クリニック	聴覚発達センター
	その他	小児科医（医会含む）	産科医（医会含む）		
	言語聴覚士	精密検査機関	クリニック	聴覚発達センター	言語聴覚士協会
教員	特別支援学校教員	聴覚科教員	聴覚科教員		
当事者関係	難聴当事者（当事者会）	聴覚科教員（当事者会）	聴覚科教員（当事者会）		
自治体職員	障害課	保健課	教育課	健康福祉課	
	障害支援課	幼保課	特別支援教育課	健康政策課	健康政策（対策）課
	子ども家庭課	その他（***）			
	家庭支援課	その他（***）			
その他職員	聴覚科教員（当事者会）	聴覚科教員（当事者会）	聴覚科教員（当事者会）	聴覚科教員（当事者会）	聴覚科教員（当事者会）
その他専門職	心理士	保育士	その他大学教授（**）	その他（***）	

協議会での主な協議内容		中核機関主催の協議会	その他の協議会		
新スク結果確認	症例検討	聴覚障害者の聴覚検査	聴覚障害者支援事業計画策定	聴覚科活動報告	聴覚機関検査整備状況確認
先天性CMV結果確認	難聴者支援資料作成	（聴覚科）聴覚検査	（聴覚科）（***）		

継続性				
コーディネーターの後継者	あり	育成中	なし	
キーパーソンの後継者	あり	育成中	なし	

耳鼻咽喉科医師のかかわり	
中核機関の設立に関与	提唱者
中核機関として活動	指導者
中核機関への助言	定期的な助言
協議会への参加	毎回

先天性CMV検査状況について			
実施状況把握	調査把握している	把握していない	
整備状況	対策を実施中	対策を検討中	検討していない

備考

中核機能については未定（検討中）の項目が多く、現時点で把握できる範囲での回答になります。

基本事項			
自治体名	高知県	設立時期	
中核機関名	なし	コーディネーター所属	
		コーディネーター職種	
		乳幼児難聴キーパーソン所属	
		キーパーソン職種	
事業の予算	上開の枠で予算を説明	他の事業の予算説明	自主費を説明
協議会の有無	有		
協議会開催回数	年1回	年2回	年3-4回 年5回以上
協議会事務局			

中核機関形態					
中核機関の分類	基中型	分散型			
中核機関の所属	その他（****）				
中核機能構成	名		うち常勤	名	
中核機能職種	医師	聴覚検査士	聴	聴覚士	聴覚士（聴覚士）

機能紹介	中核機関/キーパーソンの機能		周辺機関による機能		
機関連携	医療機関	精密検査機関	次精査機関	クリニック	小児科
	療育機関	療育機関	療育機関		
	教育機関	教育機関	教育機関		
		学校	学		
	行政機関	保健（保健所）	保健所		
	その他機関	その他（****）			
当事者支援方法	直接訪問相談	来室相談	来室相談	来室相談	来室相談
	電話相談	メール相談	その他（****）		
支援内容	療育・医療関連	（聴覚検査）	（聴覚検査）	（聴覚検査）	（聴覚検査）
		その他（****）			
	相談事業	（聴覚検査）	（聴覚検査）	（聴覚検査）	（聴覚検査）
		（聴覚検査）	（聴覚検査）	（聴覚検査）	（聴覚検査）
情報提供	（聴覚検査）	（聴覚検査）	（聴覚検査）	（聴覚検査）	（聴覚検査）
	（聴覚検査）	（聴覚検査）	（聴覚検査）	（聴覚検査）	（聴覚検査）
専門人材育成					
育成対象	保育士	行政職員	その他教員	その他（****）	

協議会構成員					
医師	耳鼻科関連	精密検査機関	次精査機関	クリニック	小児科
	その他	（聴覚検査）	（聴覚検査）	（聴覚検査）	（聴覚検査）
言語聴覚士	精密医療機関	次精査機関	クリニック	小児科	聴覚士協会
教員	特別支援学校教員	聴覚検査	聴覚検査		
当事者関係	聴覚検査（聴覚検査）	聴覚検査（聴覚検査）	聴覚検査（聴覚検査）		
自治体職員	障害課	（聴覚検査）	（聴覚検査）	健康福祉課	
	障害支援課	（聴覚検査）	（聴覚検査）	健康政策課	（聴覚検査）
	子ども家庭課	（聴覚検査）	（聴覚検査）	健康長寿課	（聴覚検査）
	教育委員会	（聴覚検査）	（聴覚検査）		
その他職員	（聴覚検査）	（聴覚検査）	（聴覚検査）	（聴覚検査）	（聴覚検査）
その他専門職	心理士	保育士	その他大学教員（**）	その他（****）	

協議会での主な協議内容		中核機能主催の協議会	その他の協議会	
新スク結果確認	聴覚検査	聴覚検査者の聴覚検査	聴覚検査支援事業計画策定	聴覚検査報告
先天性CMV結果確認	聴覚検査支援資料作成	（聴覚検査）	（聴覚検査）	（聴覚検査）

継続性				
コーディネーターの後継者	あり	途中	なし	
キーパーソンの後継者	あり	途中	なし	

耳鼻咽喉科医師のかかわり				
中核機関の設立に関与	医師	聴覚検査	聴覚検査	聴覚検査
中核機関として活動	指導者	活動分担		
中核機関への助言	聴覚検査（聴覚検査）	聴覚検査（聴覚検査）		
協議会への参加	毎回	（聴覚検査）	（聴覚検査）	（聴覚検査）

先天性CMV検査状況について			
実施状況把握	調査把握している	（聴覚検査）	
整備状況	対策を実施中	1回を検討中	検討していない

備考